

定例会市議会市政一般報告	1～5面
平成17年度行政改革効果	6面
国保・老人医療の負担割合変更	7面
15万人のひろば	8～9面
おしらせ・10月の相談日	12～13面
10月の休日当番医	16面

平成18年第3回定例会市議会市政一般報告

利根運河流域保全のための調査や 防犯、行政改革など取組み状況を報告

平成18年第3回定例会市議会では、根本市長は、利根運河流域保全のための調査や防犯体制の強化、第二の福祉ゾーンの整備、行政改革などの進捗状況を報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

都市基盤の整備

◆土地区画整理事業

台町東土地区画整理事業では、先の議会で申し上げた再建スキームに基づき、市の支援策の一つとして、県道バイパス沿いの保留地4か所を含む区域の用途を近隣商業地域に変更する手続きを進め、決定告示されました。保留地の販売は、県道バイパス沿いで新たに契約が締結でき、別の保留地にも

引き合いが来ています。

清水公園駅東地区は、9月1日換地処分され、翌日より清水公園東一丁目と二丁目という新しい大字が、座生地区は、9月29日に換地処分が予定され、翌日より桜の里一丁目、二丁目、三丁目という新しい大字がスタートします。

船形地区は、秋ごろの仮換地の一部使用収益開始に向け、造成工事と雨水排水工事などを実施するとともに、今年度に都市計画変更を伴う事業計画変更を予定しています。

梅郷駅西土地区画整理事業は、19年度当初の供用開始を目的に、西口駅前広場の整備を進め、そのため県道松戸野田線から駅前に通じる道路が、12月上旬ごろから車両での通り抜けができなくなりま



豊かな自然や歴史が息づく利根運河

合併事業の進捗状況

◆新市の一体感の醸成

新市の一体感を醸成するまめばんの運行事業は、4月1日から8月31日までで延べ13万534人の利用状況で、昨年の同時期と比較し

て、5千354人の増となっています。今後、皆さんから寄せられた運行要望と5千万円の財政支出の範囲内という条件に關してもコミニティバス検討委員会で議論いただき、対応策を見つけないと考えています。

野田市南部安全安心ステーション

「まめばん」10月1日開設

9月15日号の市報でお知らせしました野田市南部安全安心ステーション「まめばん」が、本日（10月1日）午後2時から南部地区（みずき一丁目35番地の2）に開設します。

「まめばん」には、警察官を経験した防犯推進員が、14時から

23時まで毎日勤務し、事件・事故発生の被害の拡大防止や、地域の皆さんからの防犯相談、迷子の保護、警察と地域の自主防犯組織との連携などに取り組みます。

また、同時に青色回転灯を搭載した防犯パトロール車両を追加導入し、2台体制として、防犯推進員に



建築中の「まめばん」(9月19日撮影)

よる市内巡回も強化します。

☎・☎7122-16110

【問合せ】市民生活課